

学校教育目標 重点目標

「つながろう やりぬこう」
「すすんで やる子」

ありがとうの気持ちを伝え合う

校長 望月 秀一

校舎南側の木立の中に、ふきのとうを見つけました。西側には、河津桜、紅梅が咲き、冷たさが残る風の中にも春の到来を感じます。2月は“逃げる”と言われるように、あっという間に過ぎ去ってしまいました。いよいよ、弥生3月、今年度の締めくくりの月になります。

6日には、日頃から様々な形でお世話になっている方々に、感謝の気持ちを伝えようと「感謝する会」を行いました。心を豊かにしていただいた読み聞かせ「なーちゃんの会」の皆様、学力向上に向けてご協力いただいた放課後学習支援ボランティアの皆様、お花・お茶のクラブ活動指導の皆様、グランドゴルフ指導の神戸一丁目寿会の皆様、生活科・総合学習支援の今宮仲よし会の皆様・杉山清春さん・川口悦治さん、子どもたちの安全を見守っていただいた交通指導員さん・駐在所のお巡りさん、大変お世話になりました。子どもたちは、「ひと・もの・こと」の本物にふれ、体験学習の学びを通して、**学ぶ意欲**や**探究心**が育ち、**学ぶ楽しさを実感できる**機会を得ることができました。また、地域の方々の見守りで、安心・安全な学校生活を送ることができました。ありがとうございました。



14日は、「委員会引継式」を行いました。委員会活動は、5・6年生が、学校生活をより良いものにしていくために行う活動です。この式は、伝統を引き継いでいく大切な式でもあります。下級生が見守る中で、学校のリーダーである6年生から、4・5年生にバトンタッチされました。どの子も真剣な表情が見られ、頑張ろうとする意欲が伝わってきました。来年度、4・5年生の活躍を期待したいと思います。

22日は、学校評議員の皆様が参観される中で「6年生ありがとうの会」を行いました。5年生を中心に今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えようと、各学年の発表にも熱が入りました。4部構成になっていて、くす玉が割られ、会の雰囲気が一気に盛り上がり、第1部の「ミニミニ運動会」がスタートしました。玉入れ・大玉ころがし・綱引きを6年生と下級生がペアで楽しく活動していました。**どの子も6年生と一緒に楽しい時間を共有できた喜びに満ち溢れ、見ている私たちの心も和みました。**



第2部は各学年からありがとうの気持ちを伝える時間でした。4年生は6年生の活躍の様子を表した「神戸かぞえ歌」を披露。3年生は大きな声で6年生の頑張りを発表し、3年生に名前を呼ばれて嬉しそうな6年生の表情が印象に残っています。2年生は6年生を指名して質問に答えてもらうユニークな発想で盛り上がりました。1年生は6年生とのつながりが一番強く、可愛さの中にも成長を感じました。6年生の笑顔に温かな気持ちになりました。5年生は、6年間の思い出を劇で表現し、一人一人にメッセージを読み上げる姿がとても頼もしく見えました。6年生の**学級目標「完」**の大きな文字が現れ歓声が上がりました。歌のプレゼント「また会える日まで」の合唱も心がこもっていて素敵でした。6年生から「逆にありがとうの会」のプレゼントがあり、さすが6年生と言える力強い合奏と柔らかな歌声を聴くことができました。最後に先生方からのサプライズの演奏があり、温かな雰囲気の中で会を終えることができました。

この会を通して、**5年生の頑張りが輝いていました。**どの子も会を成功させるんだという意気込みと動きの素早さに成長を感じました。また、表情にも自信があふれ、自覚が芽生えてきたと思いました。来年度、最上級生として、神戸小をより良い学校にしてほしいと願っています。第3・4部は縦割りランチタイム、にこにこ活動でグループごと、楽しい時間を共有することができました。

今日のありがとうの会は、**子どもたちの純粋な思いを形にし、6年生に伝えようとするひたむきな姿に心が洗われました。**手作りの温かさがとてもいいなと思います。今回、学校評議員の皆様にも参観していただき、どの学年も、先生方も発表に工夫が見られ感動したことや、子どもと先生方の距離感が近いことも十分感じられたとお話をいただきました。この日の思いを大切にしながら、残りの日々を過ごさせていきたいと思います。年度末になります。よろしく願いいたします。